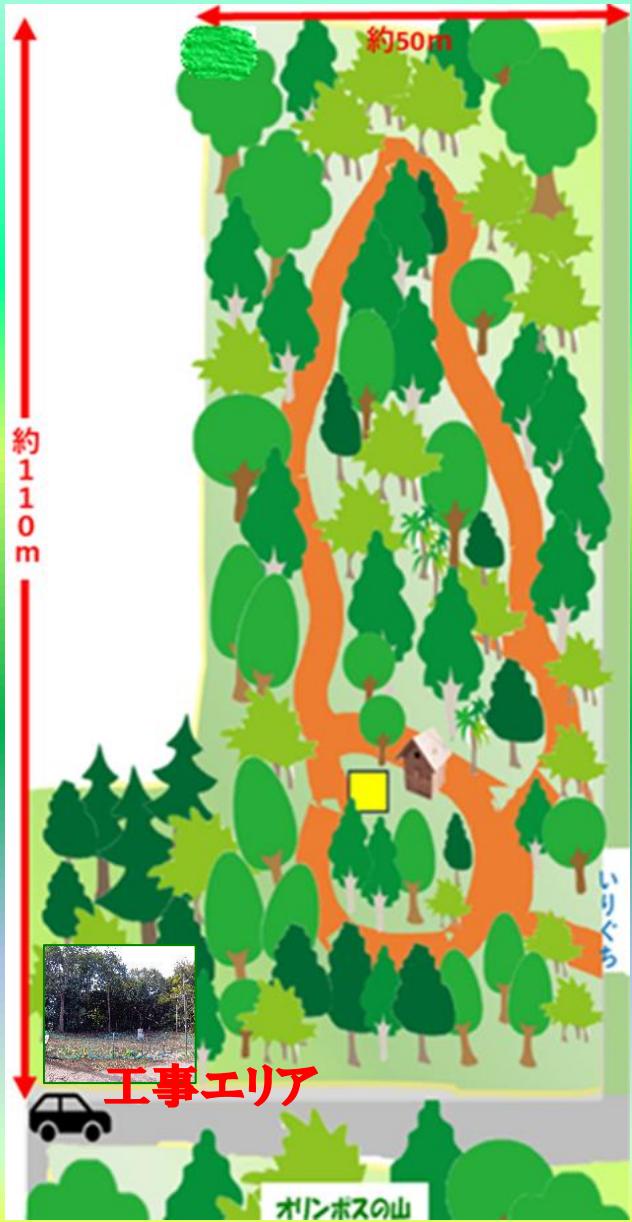


だいさく もり 大作の森の樹木 さかしてみよう

ようこそ 大作の森 へ



アオキ 常緑低木



ヤツデ常緑低木



ヒサカキ 常緑小高木



シユロ常緑高木



コナラ

落葉広葉樹

高木



ハリギリ

落葉広葉樹

高木



スダジイ

常緑広葉樹

高木



ムクノキ

落葉広葉樹

高木



ミズキ

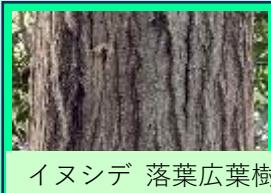
落葉広葉樹

高木



マンリョウ

常緑小低木



イヌシデ 落葉広葉樹 高木



ハリギリ

落葉広葉樹

高木



スギ 常緑針葉樹 高木



シラカシ
常緑広葉樹 高木



シロダモ
常緑広葉樹 高木



エノキ 落葉広葉樹 高木



小低木1m
低木2~3m
高木8~30m
参 電柱約10m目安
常緑 葉が落ちない
落葉 気候で葉を落とす。

マンリョウ 常緑小低木

「大作の森」通路沿いの樹木の紹介 (アイウエオ順)

1	アオキ (低木)	多	常緑樹 日本原産種。日陰でもよく育つ。雌の木と雄の木がある。雌の木は12月～5月頃まで赤い実がついている
2	イヌザクラ (高木)		落葉樹 5月ブラシ状の花序をつける。類似種のウワミズザクラに比べて花序が小さく実も食べないので「イヌ」がついた?
3	イヌシデ (高木)		落葉樹 花は春穂状で下垂する。この様子がしめ縄の紙垂(しで)に似ていることから名付けられた。幹は白い縦縞模様で目立つ
4	エノキ (高木)		落葉樹 枝が横に広がるので木陰を多く作り一里塚によく植えられた。葉は国蝶のオオムラサキの幼虫やタマムシが食べる
5	ケヤキ (高木)		落葉樹 篦のような樹形が美しく関東では街路樹としてよく植えられる。材は木目が美しく磨くと光沢を生じ硬く家具材に最適
6	コナラ (高木)		落葉樹 明るい所でよくみられる。ドングリを付ける。昔は里山に多く植えられ枝幹は薪、葉は堆肥として利用された
7	コブシ (高木)		落葉樹 春の訪れを象徴する花として「北国の春」に唄われている。成長も早い。若い樹皮は白っぽく見える
8	シラカシ (高木)	多	常緑樹 暗い所でも良く生える。ドングリを付ける。松戸をはじめ北総台地でよくみられる木

9	シロダモ (亜高木)	多	常緑樹 暗い所でよく見られる。葉の裏が白い。雌の木と雄の木がある。種子から採油し、蝋燭の材料とする
10	スギ (高木)		常緑樹 日本固有種。建築等に使われる代表的な木。名の由来は真直ぐの木から来ていると言われている
11	スタジイ (高木)		常緑樹 暗い所でよくみられる。ドングリを付ける。このドングリは渋みがなくそのまま食べられ、結構美味しい
12	ハリギリ (高木)		落葉樹 別名栓の木(センノキ)タラノキの仲間で若芽は山菜として食用。材はケヤキに似て木目が美しく家具材に利用
13	ヒサカキ (低木)		常緑樹 玉串に使われる。サカキ(楳)が手に入らない関東地方以北において、サカキの代用としている
14	マンリョウ (低木)		常緑樹 冬に熟す果実が美しいので栽培され、特に名前がめでたいのでセンリョウ(千両)などとともに正月の縁起物とされる
15	ミズキ (高木)	多	落葉樹 明るい所で見られる。名前は早春に枝を切ると多量の樹液が流れることに由来する。花期は5月。段状に花序をつける
16	ムクノキ (高木)	多	落葉樹 明るい所で見られる。実は10月頃熟すと黒紫色になり非常に甘く美味。ムクドリなどの小鳥が好んで食べる

【大作の森の特徴】

高木層	大木で高い木は落葉樹で、 ムクノキ 、 ミズキ が多く、 エノキ 、 ケヤキ 、 コブシ が見られます。
亜高木層	大木のすぐ近くまで伸びている木は常緑樹の シラカシ 、 シロダモ で、中には高木層にまで達している木もあります。
低木層	低木は、常緑の アオキ と幼木の シラカシ が多くはえています。

大作の森は、**常緑樹**が森の上の方で葉をついているので、**1年を通して森の中は暗く**、キンランやヤマユリ等の草本類がほとんどみられません。